

## 前回の振り返り【ワーク】

1, 金融機関が財務分析を行う際、3つの方法がありました。何だったでしょうか？

実数による分析

比率による分析

資金繰り表や試算表による分析

2, 債務者区分とは何だったでしょうか？

企業の信用度を測った指標のこと

金融機関はスコアなどの財務情報から判断し、格付けの高い企業ほど信用力があるのでプロパー融資を行って呉れやすくなります

## 安全性分析【ワーク】

1, 当座比率とは何だったでしょうか？

短期の支払い能力を判断する指標

当座比率 = 当座資産 ÷ 流動負債 × 100

(100%を超えないといけない)

2, 流動比率と当座比率の違いは何だったでしょうか？

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100

当座資産とは、現金及び預金、受取手形、売掛金のことを指している

当座比率はより流動性の高い資産で短期の支払い能力があるかどうかを見ている

3, 損益分岐点売上高とは何だったでしょうか？

利益が出る分岐点

= 固定費 ÷ { (売上 - 変動費) ÷ 売上高 }

## 効率性・収益性分析【ワーク】

1, 仕入債務とはなんだったでしょうか？

仕入れの対価として支払う現金以外の買掛金と支払手形のこと

2, ROE が高く、ROA が低い場合どのような可能性があるかと説明しましたか？

多額の負債を抱えていて、倒産リスクを持っている可能性がある